

## 能登半島地震

### 長野県災害福祉チーム

#### 派遣報告

宮下 一代

県内の社協を含む災害

福祉広域支援ネットワーク協議会（災福ネット）

が石川県より派遣要請を受け、私は福祉チーム員

として1月14日から始

まった派遣要請の21クル目として3月14日から

18までの5日間、県内の

チーム員5名と一緒に能登町の

小木地域にある福祉避難所の

支援へ行かせていただきま

した。

長野県社協を9時に出発、

石川県七尾I.Cを降りてか

らは249号線をひたすら走

り、能登町へ向かいました。

途中の穴水町では倒壊した家

屋、隆起しひび割れた道路や

斜めになった電柱など被害の



の様子を目の当たりにしまし

た。能登町までは、海岸沿い

に見える穏やかな海からは想

像を絶する町の様子、崩れ落

ちた山な

どに、た

だただ息



能登町松波地区  
津波被害を受けた住宅

なつたのを思い出します。

夕方、能登町へ到着、前ク

ールのリーダーより引継ぎを受

け、能登海洋ふれあいセンター

駐車場に設置されたトレー

ラーハウスに宿泊しました。

能登町は人口15000

人、6200世帯の町です。

震度6強の地震と津波によ

り、死者8名、住宅は全壊等

を含み5600棟ほどの被害

がありました。

福祉避難所は、能登町役場

小木支所の体育館で開設、個

室となるテントと間仕切りさ

れた部屋、簡易トイレが設置

されており、町内の一般避難

所に点在していた要支援者

（障がいのある方、高齢の

されてきました。

私たちの仕事は、不足して

いる介護用品や日用品などの

発注、薬の管理、灯油の補充、

トイレ掃除、ごみ捨てなどの

避難所の環境整備、避難者の

見守り、役場への連絡など、

早番、遅番、日勤、夜勤の体

制で行いました。また日中は

能登町社協小木デイサービス

センターの職員と一緒にレク

や体操も行いました。

1月19日から開設した福祉

避難所ですが、ピーク時は30

名ほどいた避難者も、親類宅

や施設へ入所されるなど人数

もだいぶ減り、避難所内は落

ち着いた穏やかな雰囲気では

したが、時々不穏になる方もお

られ、傾聴し寄り添いながら



九十九湾から臨む朝日



必要である

ことを強く

実感しまし

た。豊丘村社協は村の福祉避

難所に指定されています。今

回の経験により、社協として

の役割をより深く学ぶことが

できました。

小木支所福祉避難所は、3

月27日もって閉鎖し、一般避

難所になりました。

復興にはまだまだ長い年月

がかかりますが、

被害を受けた地域の方たちが1日も早く元の生活を取り戻せるように、息の長い支援を続けていきたいと思

# 健康と福祉のつどい

3月3日(日)、豊丘村と社会福祉協議会主催の「健康と福祉のつどい」が村保健センターにて開催されました。報告会

## ①「認知症予防」

脳の構造の話や認知症予防の食事例として、アブラナ科の野菜の説明があり、軽度な認知症障害の段階であれば、食事や運動などの生活習慣の改善で認知機能の維持改善が出来ることを学びました。日々の食事について改めて考える機会となりました。

## ②「認知症カフェの紹介等」

村内で3つある認知症カフェの紹介があり、症状のあるご本人だけでなく家族や地域の方も参加できます。

介護の悩みや情報交換の場として、ケアラーズカフェを紹介。介護予防の推進を目的としたミニデイ・サロンの報告がありました。

## ③「高齢者等見守りネット

## ワーク模擬訓練報告」

事業概要説明に続き、9月に堀越区にて実施された訓練について説明がありました。



認知症高齢者役への声かけ訓練・徘徊時検索機器のデモンストラーションと展示・オレンジカフェの疑似体験が写真を交えて報告されました。

## 映画

## 「オレンジ・ランプ」上映

若年性アルツハイマー型認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとに描く、夫婦

の希望と再生の物語です。参加者の皆様から感想を頂きましたので紹介します。「発症者の立場から症状を知ることが出来た」「周囲の理解や支えの大切さを実感した」「認知症に対する見方・考え方を見直す機会になった」参加者の皆さんと、健康づくりの大切さや地域福祉について理解を深め合う良い機会となりました。



## 「豊丘おてこ隊」活動中です！

～地域住民による有償の助け合いサービスです～

### 【支援内容】

- 買い物・ゴミ出し・家の周りの草取り・窓ふき・灯油の補充・電球の取替・調理などなど、暮らしの中のちょっとした困りごとをお手伝いいたします。
- ※「豊丘おてこ隊」で対応できない内容につきましては、お近くの業者を紹介させていただきます。

### 【利用対象者】

- 村内にお住まいのおおむね65歳以上の高齢者世帯。
- 障がい者や小さいお子さんのいらっしゃるご家庭。

### 【利用料金】

- 30分未満 ..... 500円
- 30分以上1時間未満..... 1,000円
- ※サービス提供中に発生した実費は利用者負担となります。

お気軽に  
ご相談ください



### 【お申込み・連絡先】

豊丘村社会福祉協議会内 豊丘おてこ隊事務局  
生活支援コーディネーター 原 寿美恵  
受付：月～金 午前8:30～午後5:15

地域のみんなとつながろう!!

# みんなの豚汁とおむすび

赤い羽根共同募金のテーマ「つながりをたやさない社会づくり」に向け、2月10日(土)、ゆめあるで『みんなの豚汁とおむすび』を開催しました。

当日は朝から、27名のボランティアさんが調理と会場準備をすすめました。

会食の時間には、中学生と高齢の方が相席で食べながらおしゃべりを楽しむ場面や、ボランティアさん同士が世代を超えて交流する場面があり、来てくださった約180名の『地域の人々とつながろう!!』が実現しました。

また今回は、フードロス削減に向けた『もったいないをありがとうに』のコーナーも同時開催し、寄付していただいた野菜やフードドライブでいただいた食料などを、必要な方に持ち帰っていただきました。

食材を提供していただいたみなさま、ボランティアのみなさま、当日来てくださったみなさま、ありがとうございました。

## ボランティアさんの声

### みんなの豚汁とおむすびに参加して

日赤委員長 原 房子

日赤では、今回のイベントに12名参加させていたいただきました。中学生や多くのボランティアの皆様と一緒に、おにぎり・豚汁を効率よく時間までに作ることができ、会食でも多くの方々と一緒に楽しむことができました。大変有意義な時間だったと思います。

日頃日赤では、非常時に備



おむすびづくりの様子



ボランティアのみなさん

えて「炊き出し」「救急法」などの研修を行っていましたが、年々団員不足が大きな課題となつていきます。

そんな中で、今回はおにぎりを通して、日赤の活動を子どもから高齢者まで多くの方に知ってもらおうよい機会にもなつたかと思ひます。

みなさまのご協力に感謝申し上げます。

### ボランティアに参加して

福島 山崎 哲也

村広報のお知らせでこういった催しがあることを初めて知り、豊丘村のことを知る機会にと思い参加させていただきました。あつという間の時間でしたが、様々な方々の思いやりに触れ、あたたかい気持ちになりました。作業

させてもらった後のおにぎり豚汁は格別でした！  
今後も活動が続いていくことを願います。有難う御座いました。

### ボランティアに参加して

豊丘中2年1組 福澤 咲綺

私は、今回このボランティアに参加して経験できたことが2つあります。1つ目は料理です、ごぼうの皮むきを包丁で初めてやり最初は不慣れでうまくできなかつたけれど、まわりの方がコツを教えてください、上手にできるようになりました。2つ目はおにぎり配りです。おにぎりを渡したときに喜んでくれてすごく嬉しかったです。この体験を生かしている人々と関わられたら嬉しいです。

### ボランティアに参加して

豊丘中2年2組 宮下 砂緒

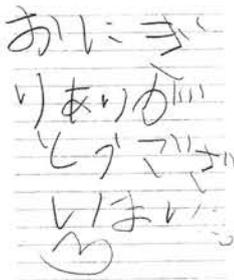
私は、今回のボランティア活動をとおして、地域の方々とのつながりをとても感じる事ができました。豚汁を作るときに、じゃが芋の皮むきを行いました。一緒に皮むきを行っていたボランティアの方に優しい言葉をかけてもらい、とてもやりやすかつたで

す、おにぎりを渡す時も地域のみなさんの笑顔が見られて嬉しかったです。もつと地域のみなさんにつながる活動を積極的にやっていきたいです。

### ボランティアに参加して

豊丘中2年2組 有賀 心桜

私は今回初めてボランティアに参加しました。とても不安でしたが、じゃが芋の皮むきや豚汁づくりで皆さんが優しく教えてくださったおかげで楽しく参加することができました。また、配膳をしているとき、地域のみなさんが「ありがとう」といつてくれて、豚汁を作つてよかったと思います。こうした地域のみなさんとの関わりや、ボランティアに参加するということもよい体験ができ、この経験をこれから生かしていきたいです。



食べにきてくれたお子さんから  
お手紙をいただきました！

## 令和6年度 豊丘村社会福祉協議会 事業計画

重点目標	活動計画
高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実	豊丘おてこ隊、認知症カフェ、福祉タクシー運営、配食サービス、介護者リフレッシュ 等
社会的弱者及び生活困窮者の支援	小口資金、生活福祉資金、日常生活自立支援事業、まいさば相談窓口、どこでも実家宣言 等
介護サービスの充実	ケアマネ、ホームヘルプ、デイサービス 等
介護予防対策の充実	介護予防・日常生活総合支援事業 地域ミニデイサービス 等
住民が主体となって行う地域福祉活動の推進	ボランティア活動支援 災害時住民支えあいマップ作成支援 等
非常時の対応への備え	災害福祉カンタンマップ活用、福祉避難所の開設・運営 災害ボランティアセンターの設置・運営 感染症対策要綱・事業継続計画に沿った事業実施 等
福祉事業の普及啓発	社協報の発行、健康と福祉のつどい、福祉まつり 等

## 令和6年度 予算内訳表

(単位：千円)

拠点区分	サービス区分	R5年度予算額	R6年度予算額	比較増減
法人運営事業	法人運営事務費	21,936	22,166	230
	地域支援事業	31,982	32,747	765
	結婚相談事業	972	972	0
	くらしの相談事業	205	190	-15
	ボランティア事業	2,004	2,003	-1
	福祉のまちづくり事業	20,496	20,545	49
	介護予防拠点施設管理事業	11,647	11,647	0
	共同募金配分金事業	1,298	1,108	-190
	信州パーソナル・サポート事業	574	574	0
	日常生活自立支援事業	90	126	36
法人運営事業会計 計		91,204	92,078	874
介護事業	居宅介護支援事業(ケアマネジャー)	24,349	22,608	-1,741
	訪問介護事業(ホームヘルパー)	38,704	28,938	-9,766
	通所介護事業(ほほえみデイサービス)	97,487	81,228	-16,259
	はつらつクラブ(介護予防通所型サービスA)	14,320	14,651	331
	障がい福祉ホームヘルプ事業	927	1,080	153
介護事業会計 計		175,787	148,505	-27,282
社会福祉事業 合計		266,991	240,583	-26,408

## 職員異動

(4月1日付)

## ■異動

・居宅介護支援課

課長 平澤 佳世

主任 中島伊智子

・訪問介護課

課長 片桐めぐみ

・通所介護課

課長 武田いずみ

主任 上竹はる奈

## ■採用

○正規職員

・はつらつクラブ

細田 弘枝

(3月31日付)

## ■退職

○嘱託職員

・訪問介護課

西尾 英子



# ボランティアセンターだより No.46

豊丘村ボランティアセンター TEL 35-1122 / FAX 35-1123 E-mail: vc@toyo-sha.jp

## ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中または往復途上で起こる、様々なケガや賠償責任を補償する保険です。補償期間は加入日から令和7年3月31日までです。豊丘村ボランティアセンターに登録していただいたみなさまは、基本プラン1名350円に加入します。加入を希望される方は社協までご連絡ください。(保険料は社協で負担いたします)

\*ボランティア行事(サロン、昼食交流会等)の参加者のケガ等を補償する「ボランティア行事用保険」の取り扱いもごございますので、お気軽にお問い合わせください。

## 「カレンダーあげますください」のお礼

令和5年12月4日(月)から令和6年1月31日(水)にかけて実施いたしました「カレンダーあげますください」では、皆様のご協力により多くのカレンダーをご寄付いただきました。おかげさまで、村内のカレンダーを必要とする世帯や福祉施設などへお配りすることができました。ご協力たいへんありがとうございました。



## 飯伊ブロックボランティア交流研究集会

3月9日(土)、大鹿村交流センターで飯伊ブロックボランティア交流研究集会が開催され、飯伊地区から115名、豊丘村から10名の方が参加しました。

4年ぶりの集合型での開催は大鹿歌舞伎のオープニングセレモニーで始まりました。ボランティア活動発表では、「笑って健康笑いヨガ」(喬木村)のみなさんによる笑いヨガ、「にこにこフレンズ」(飯田市)のみなさんによる二胡の演奏、「柿丸シスターズ」(高森町)のみなさんによる柿丸君サンバなど、地域のボランティアさんの発表に元気をもらいました。また、特産市場では飯伊地区の特産物の買い物もでき、充実した楽しい1日になりました。



## 令和5年度 第4回 **フードドライブ** のお礼

3月4日(月)～3月15日(金)の間に第4回フードドライブを実施したところ、皆様から合計170個総重量約128kgの温かいご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

### ◎いただいた食料

- お米(白米・玄米など) …………… 100kg
- インスタント食品(ラーメン・うどんなど) … 4個
- お菓子(ポテトチップス・まんじゅうなど) … 46個
- 飲料(お茶・コーヒーなど) …………… 6本
- 調味料(カレールウ・油など) …… 13個
- 缶詰・瓶物(鯖缶など) …………… 96個
- 粉類(ホットケーキミックス) …… 1個

皆様から頂いた食料は、日々の食料にお困りの方や村内の福祉施設へお配りさせていただきます。



## 長野県下伊那生活就労支援センター まいさぽ下伊那のご案内

長野県下伊那生活就労支援センター「まいさぽ下伊那」は、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関です。生活や就労など様々な問題を抱えてお困りの方を広く受け止め、関係機関と連携しながら相談支援を行っています。解決に向けて一人ひとりに寄り添いながら、一緒に考えサポートしていきます。ひとりで悩まず、どなたでもお気軽にご相談ください。

### 長野県下伊那生活就労支援センター「まいさぽ下伊那」

- ▶ 場 所：飯田市鈴加町 2-21 齋藤ビル 2階 (飯田郵便局向かい)
- ▶ 電話番号：0265-49-4380
- ▶ 相談受付：月～金(土日祝を除く) 9時30分～17時00分
- ▶ 相談無料・秘密厳守
- ▶ まいさぽ出張相談所：豊丘村社会福祉協議会



## 令和5年度 豊丘村社協への寄付

次の方々から寄付をいただきました。ありがとうございました。

- 林里寿会
- (株)丸三建設
- 豊丘村赤十字奉仕団
- ご篤志の方



# 赤い羽根共同募金のお礼

令和5年度「赤い羽根共同募金」(10月～12月)のお願いに際しましては、多くの皆様からご協力をいただき誠にありがとうございました

## 令和5年度 募金報告

目標額 1,700,000円



## 募金額

1,419,503円

### ☆募金内訳☆

募金種別	件数	金額
戸別募金	1,094件	1,059,633円
街頭募金	1件	17,617円
法人募金	38件	231,214円
学校募金	1件	4,493円
職域募金	14件	58,741円
イベント募金	1件	18,254円
その他募金	7件	29,551円
合計	1,156件	1,419,503円



ご協力ありがとうございました。

※街頭募金活動「道の駅南信州とよおかマルシェ」にて

今年度ご協力いただきました皆様からの善意の募金は、長野県共同募金会を通じて再分配され、令和6年度の地域の福祉事業と豊丘村の地域福祉事業に充てられます。

地域の福祉事業は、防災備品整備・災害準備金積立・福祉施設等への自動車整備などに充てられ、村内では、「みんなのカレー」「みんなの豚汁とおむすび」や、南北小学校・中学校への助成金のほか、ひとり暮らしの高齢者の「夏の訪問」「おとしとりランチ」や障がい者の社会参加活動・高齢者クラブの花づくり運動・ボランティア活動支援・広報の発行等の活動費に充てられます。

## 「能登半島地震義援金」のご協力 ありがとうございます。

198,438円【令和6年1月～3月まで】



元旦に発生した能登半島地震により被災された方々を支援するため、豊丘村共同募金会では、豊丘村赤十字奉仕団と連携して義援金の呼びかけをさせていただきました。令和6年1月から3月までの間、村民の皆様から温かいお気持ちをたくさんいただきました。

今後も、社協・はつらつ・ゆめあるて・パルム豊丘に募金箱を設置させていただきますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 第3回 介護者リフレッシュ事業

2月8日、飯田市下久堅「華薫る宿 よし乃亭」にて、介護者リフレッシュを開催いたしました。今回14名の方が参加され、初めて参加された方もいらっしゃいました。

眺めのよい温泉にゆっくりつかって体を癒し、食べきれないほどの沢山の美味しい料理を召し上がっていただきながら、介護者さん同士、お話も弾んだ様子でした。

### 参加者の感想

- ・自分と同じ様に家族の介護をしている方たちというんな話ができ、励みになりました。
- ・介護者という立場でそれぞれ状況は違うものの、腹話も笑って話せて良いリフレッシュになりました。
- ・いろんな方の話を聞けて参考になりました。
- ・赤石山が見え、楽しく風呂に入れ、気持ちよくリフレッシュできました。

同じ介護者同士で気楽にお話をさせていただく場として、今後もリフレッシュできる場を計画していきますので、ぜひご参加ください。



今年度第1回目は… 5月22日(水) 春の寄せ植えとベジフルキッチンでランチを計画しています。

## おとしとりランチ 感想コーナー

この度、令和5年12月29日に実施致しました「おとしとりランチ」をご利用された方から、ご感想をお寄せいただきましたのでご紹介させていただきます。

**匿名A様** 大きいトレーに色とりどりに盛付された、おとしとりらしい豪華な食事でした。中学校の生徒さんの心温まる添え書き、ありがとうございました。

**匿名B様** 量がしっかりあったので2回に分けて美味しくいただきました。届けていただいた民生委員さん、ありがとうございました。

**匿名C様** 故郷の奥深い味、なんとも言えない美味しさに、思い出加えて舌づつみしました。多くの皆様方に支えられる温もり、ありがたく思います。



## お花見ドライブに行ってきました!



4月10日、デイサービスセンターほほえみ・はつらつクラブの趣味を楽しむ会では、中川村大草城址公園へ、ご利用者様とお花見ドライブに行ってきました。お天気が良く、桜は見ごろ!! 皆さんとても喜ばれました。

